

# 日本史特殊講義4B- II

科目ナンバリング JPH-208  
選択必修 2単位

山本 英貴

## 1. 授業の概要(ねらい)

本授業は、江戸時代における幕府と藩(大名)との関係およびその変遷についての講義である。取り上げる内容は、①近世大名の家格上昇運動を事例とする幕府と藩との交渉、②幕府の政務処理の基本方針である先例主義と、それを可能にするために整備した公文書の管理制度、である。

## 2. 授業の到達目標

- ① 江戸幕府の官僚機構、幕府と藩(大名)との関係およびその変遷について理解する。
- ② 授業の中で興味をもったテーマについて、参考文献を読んで理解を深め、レポートとしてまとめる。

## 3. 成績評価の方法および基準

- ① 中間レポート(50%)
- ② 学期末テスト(50%)

## 4. 教科書・参考文献

### 参考文献

野口朋隆 『江戸大名の本家と分家』(2011年) 吉川弘文館  
荒木裕行 『近世中後期の藩と幕府』(2017年) 東京大学出版会

## 5. 準備学修の内容

- ① 授業終了後、配布したプリントを見直し、次回の授業に備えること。
- ② 中間レポートの作成に備えて、参考文献を読み、論点と疑問点をあげておくこと。

## 6. その他履修上の注意事項

- ① 私語など、他の履修者の迷惑になるような行為は控えること。
- ② 授業内容については、進捗状況などにより、多少変更する場合がある。

## 7. 授業内容

- 【第1回】 授業の内容、進め方についてのガイダンス
- 【第2回】 近世大名の類型
- 【第3回】 近世大名の本家と分家
- 【第4回】 近世大名の家格[武家官位]
- 【第5回】 近世大名の家格[行列道具]
- 【第6回】 近世大名の家格上昇運動
- 【第7回】 近世大名の序列編成と儀礼社会
- 【第8回】 前半のまとめと中間レポートについて(オンライン授業)
- 【第9回】 老中制の形成過程
- 【第10回】 幕府機構の特質と問題点
- 【第11回】 近世大名と御用頼
- 【第12回】 江戸幕府による御用頼の取締
- 【第13回】 江戸幕府の政務処理の特質
- 【第14回】 江戸幕府の先例主義と公文書管理
- 【第15回】 後半のまとめと学期末テスト